



映画の興行をおこなう映画館は、映画の製作側と観客側を媒介する重要な空間ですが、とりわけ無声映画時代に大きな影響力を持っていました。現代の映画館とは異なる様式をもつ、明治大正時代の映画館を取り上げながら、映画における興行の重要性について考えてみます。

2017年度第2回大蔵谷ヒューマンサイエンスカフェ

# 明治大正時代の映画館

2017年

## 8月2日(水)

午後6時～7時(5時30分開場)

話題提供

### 上田学

神戸学院大学人文学部准教授

場所

### 大塩邸

明石市大蔵八幡町5-23

(地域研究センター1明石ハウス)

予約不要・参加費無料



神戸学院大学地域研究センター

☎ 651-2180

神戸市西区伊川谷町有瀬 518

☎ 078-974-4232 (火・水・金)

E-mail: frb@human.kobegakuin.ac.jp

■バス：JR明石駅より神姫バス「黒橋」下車、徒歩9分

■電車：山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分

JR「明石駅」下車、徒歩15分

(南口より国道2号線を東へ)

■車：国道2号線の黒橋東交差点を南に曲がり、80メートル

ほど進んだ右側にコインパーキングがあります

(有料：1時間 100円)

